



セーフコミュニティ郡山

令和5(2023)年度

セーフコミュニティ賞 受賞者紹介



セーフコミュニティとは

「けがや事故は、原因を究明することで予防できる」という理念のもと、地域の実状をデータを用いて客観的に分析し、市民の皆様と行政や関係機関、団体、組織等が協働で、安全に安心して暮らすことができるまちづくりを推進する取り組みです。

受賞者紹介(五十音順、敬称略)

桑野四丁目町内会

平成25年から毎月1日午後8時から町内を中心に、火の用心・不審者等の防犯パトロールを地域防犯隊や交番と連携し実施しています。一人暮らしの高齢者が多い町内会であることから、とても安心できるとの声を頂いています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



郡山北地区交通安全協会富田支部

昭和53年から各季の交通安全運動において、街頭啓発活動、広報車による広報活動、飲食店に対する飲酒運転根絶の協力呼びかけを実施しています。

また、各世帯に反射たすきの配布、子どもから家族に交通安全を呼びかける交通安全レター作戦、カーブミラー点検、自転車のヘルメット着用の広報活動、行事における交通整理など地域の交通事故防止に幅広く貢献しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



郡山地区交通安全協会大槻東支部

平成9年から地域の交通安全のため、各季の交通安全運動期間中に街頭啓発活動、登校児童交通誘導、下校時間帯の広報活動、高齢者宅訪問活動を実施しています。町内夏祭り、地区の敬老会・運動会・市民文化祭等の交通整理等も郡山警察署大槻交番、各町内会、朝日が丘小学校、郡山第七中学校等と連携して実施しており、交通安全協会活動のPRを積極的に行ってています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



郡山北地区交通安全協会片平支部

昭和62年から年間を通して地域の交通安全のため、交通量の多い交差点や小学校近くでの街頭啓発活動、広報車による注意喚起、小学校で交通安全教室を実施するなどの活動を行っています。

また、市や地域での行事の際に交通整理を行うなど、各団体等と連携した活動を行い、安全安心のまちづくりに寄与しています。

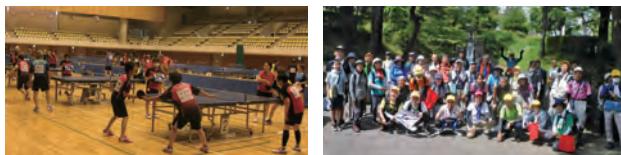


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



郡山市スポーツ・レクリエーション協会

平成6年度から子どもから高齢者まで世代を超えて楽しむことができるニュースポーツ(13種目)の祭典を郡山市と連携して行っています。令和4年は2歳児から93歳高齢者まで1,238人が参加しました。地域ごとに活動している各種団体も参加しており、スポーツを通じての転倒によるけがの予防や孤独・孤立の解消にもつながる活動となっています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



小原田こども見守り隊

毎週火曜日、小学校、公民館、自治連合会、自主防災会及び防犯協力会が連携し、子どもたちの下校時の安全確保と高齢者の移動時の安全確保、地域の防犯活動を行っています。今後の更なる活動を通して、住み良い地域を目指しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





手話サークル「こおりやま」

平成7年から週に2、3回程度、郡山市聴力障害者協会のろう者と共に手話の学習や交流を行っています。

また、イベント等で市民に聴覚障害者への理解や手話の啓発を行うほか、万一の災害時のけがや事故の防止につなげるため、防災に関する手話学習会を行い、手話の重要性について呼びかけ、自助、共助の大切さを発信しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



特定非営利活動法人郡山市聴力障害者協会

公的機関等が行う手話講座の講師を務めるほか、関係団体と連携しイベント等に参加するなど、市民に聴覚障害者への理解と手話の啓発を行っています。

また、市主催の防災訓練に参加し、郡山市消防当局と地域住民と連携し、災害発生時のけがや事故の防止のためコミュニケーション方法などの周知を行い有事に備えています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ハラクッチーナ

令和4年6月から定期的に富久山町2箇所と緑ヶ丘1箇所で子ども食堂を運営し、参加者へのアンケート調査を実施しています。必要に応じて子どもの個別面談を行うなど、子どもやその保護者の孤独・孤立の解消につながる活動を行っています。

また、周辺小学校等と連携して子ども食堂のチラシ配布、県中児童相談所や専門職等へ相談するなど、コミュニティの見守り活動として、地域の安全安心の確保に寄与しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



昭和自警団

昭和44年から昭和地域における防災活動を行っています。平常時は、所有しているポンプ車及び消火栓の点検を月1回、防犯活動も兼ねて実施しています。災害発生の恐れがある時は町内会と行動するとともに、郡山市消防団中央地区隊第三分団との連携により防災技術の習得に努めています。地域に自警団組織があるのは珍しく、自警団の存在と活動が住民の安全安心な生活形成に寄与しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



七海 重義

平成15年から年4回、上伊豆島部落会と連携して、県道長沼喜久田線の上伊豆島地区内の道路の草刈りやゴミ拾いを行っています。過去には、藤田川河川敷に桜や紫陽花を植栽して地区の環境美化にも貢献していました。これらの活動は地域住民の安全安心及び環境向上に寄与しています。平成27年からは上伊豆島環境保全会を立ち上げ、河川敷の草刈り等を続けています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



福島県中部地区郵便局長会郡山第五地区部会

令和3年から地域の交通事故防止のため、緑ヶ丘地内に設置しているカーブミラーの清掃活動を年に一回、2グループに分かれて朝9時から2時間程度かけて実施しています。会員からの意見を参考に改善した清掃用具を使用し、町内会と連携し活動を行っています。交通事故防止に貢献していることで、地域の人たちから感謝されています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



福島スポーツエンタテインメント株式会社

令和3年から防災の大切さとバスケの楽しさを融合したプログラム(ディフェンスアクション)を実施しています。当プログラムは、子どもたちに災害への備えの大切さを伝えるものであり、災害時のがや事故の防止に寄与しています。昨年開催した防災意識の高さを競う「そなえてバスケ杯」では、Bリーグ2部に加盟する14チームの中で優勝しました。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



松ヶ丘 元気か～い

平成18年から会員相互の健康増進を図るため毎週火曜日に集会所で百歳体操を実施しています。

また、ストレッチ等で老化防止に努めているほか、自宅にある物を持ち寄り手先を使った作品作りを行っています。会員はこの作品を公民館での文化祭に出展することを楽しみにしています。これらの活動の横展開により百歳体操を行う地区が増え、また小物作りのアイデアなどを出し合う地区も出てきています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



前林 正一

平成22年から県道長沼喜久田線の上伊豆島地区内道路で美化活動を行っている七海重義氏と連携して、同区間の下伊豆島地区で草刈りやゴミ拾いを行っています。この道路は中学校の通学路となっているため、生徒の安全確保に役立っています。過去には、藤田川河川敷に桜を植栽して地区の環境美化にも貢献していました。これらの活動は地域住民の安全安心及び環境向上に寄与しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



緑ヶ丘東一丁目町内会

町内の高齢者の見守り・介護予防活動として、高齢者世帯向きの「シルバーお助け隊」を5年、いきいき百歳体操を7年、環境美化活動を15年実施しています。活動の成果として、体操の参加者からは転倒しにくくなった、通いの場として皆と話すのが楽しみなどの感想が出ています。今後は、高齢者の交流に限定せず、子ども達との交流も図っていく予定です。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



三代子ども育成会少年消防クラブ

約30年以上前から湖南小中学校の小学生が火災予防啓発活動として、例年5~3月の第3土曜日に18時より郡山消防署湖南分署を起点として三代区で防火パレードを行っています。郡山北警察署、郡山消防署湖南分署及び郡山消防団湖南地区隊第三分団の協力のもと実施しており、三代区を始めとして地域の多くの人々への火災予防啓発に寄与しています。また児童及びその保護者を含め、地域の防火意識の向上にもつながっています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ひらけ未来へこおりやま

2024年市制施行100周年記念
ロゴマーク & キャッチフレーズ